

いなべ市議会だより

第55号

平成29年11月1日

発行
三重県いなべ市議会
編集
議会広報編集委員会

INABE

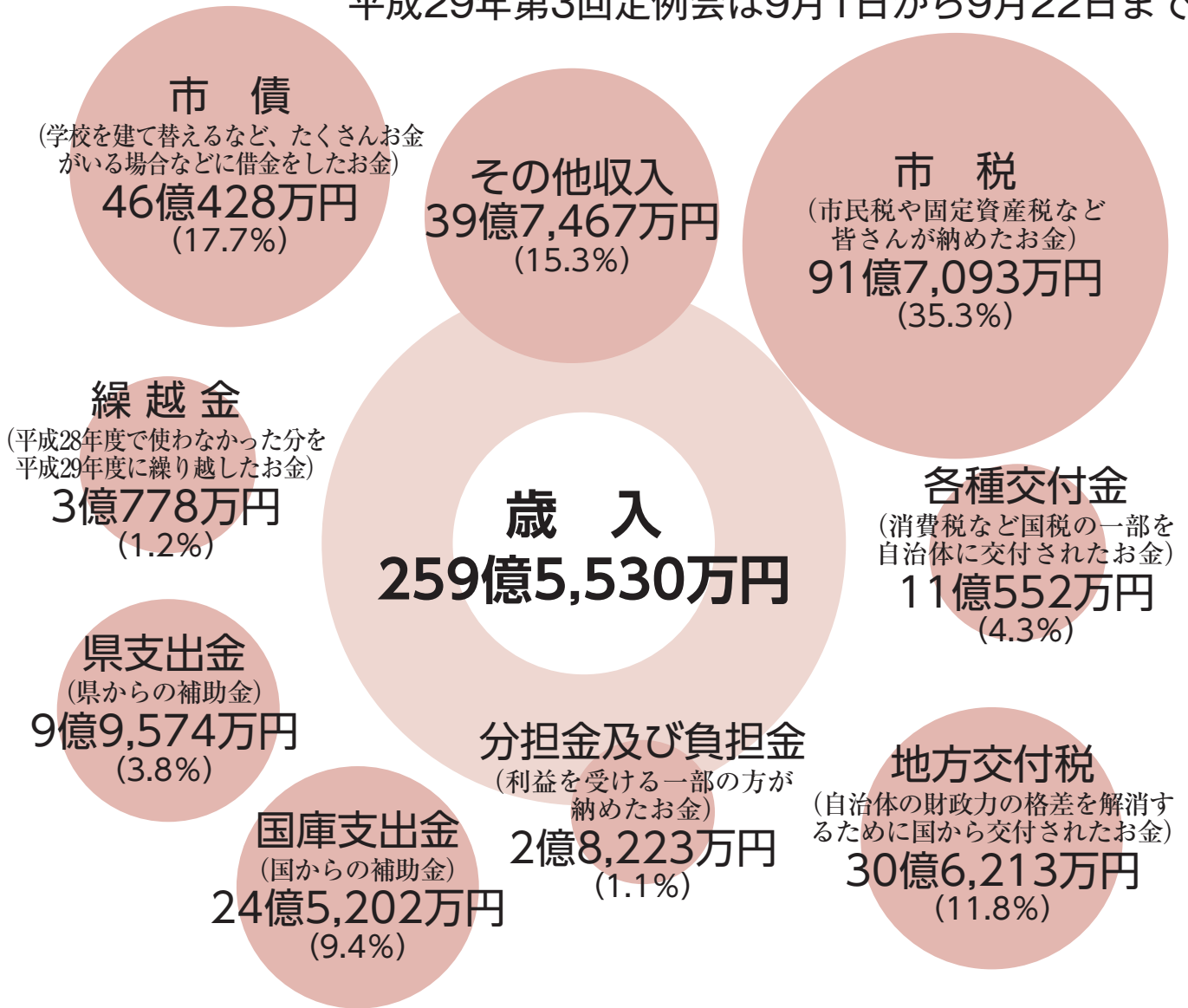
9月定例議会

平成28年度決算を認定	P 2
監査委員の意見	P 4
12人が一般質問	P 13
総務常任委員会、 教育民生常任委員会、 産業建設常任委員会視察研修	P 26
市民の声	P 29
クイズ当選者	P 30
訪問レポート	P 32

平成28年度決算

教育費

平成29年第3回定例会は9月1日から9月22日までの



一般会計及び特別会計の決算状況

区 分	歳入決算額 A	歳出決算額 B	歳入歳出 差 引 額 C (A - B)	翌 年 度 繰越財源 D	実質収支 E (C - D)
一 般 会 計	259億5,530万円	252億9,783万円	6億5,747万円	6,533万円	5億9,214万円
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	52億9,977万円	49億9,774万円	3億203万円	3億203万円
	後 期 高 齢 者 医 療	8億8,428万円	8億7,074万円	1,354万円	1,354万円
	介 護 保 険	35億9,354万円	33億6,564万円	2億2,790万円	2億2,790万円
	農 業 集 落 排 水 事 業	2億7,585万円	2億5,435万円	2,150万円	2,150万円
	下 水 道 事 業	16億6,943万円	15億6,503万円	1億440万円	7,799万円
	小 計	117億2,287万円	110億5,348万円	6億6,939万円	6億4,298万円
合 計	376億7,817万円	363億5,132万円	13億2,685万円	9,174万円	12億3,511万円

注) 1万円未満四捨五入のため合計は一致しません。

歳出大幅増

藤原小学校や笠間小学校などの建設事業が増えたため

22日間の会期で行われ、平成28年度決算を認定しました。

決
算

監
査
意
見

委
員
会

討

論

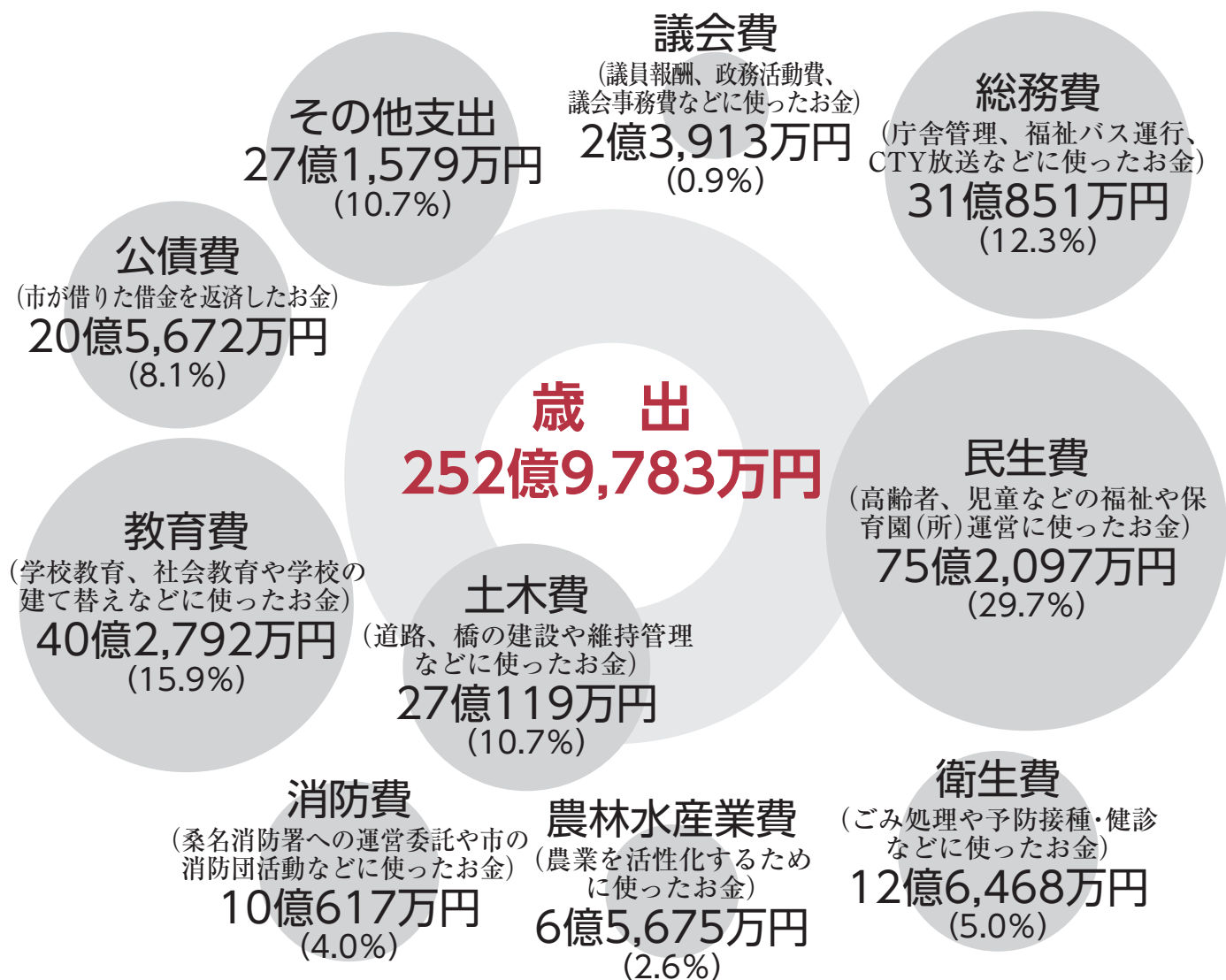
審
議
結
果

一
般
質
問

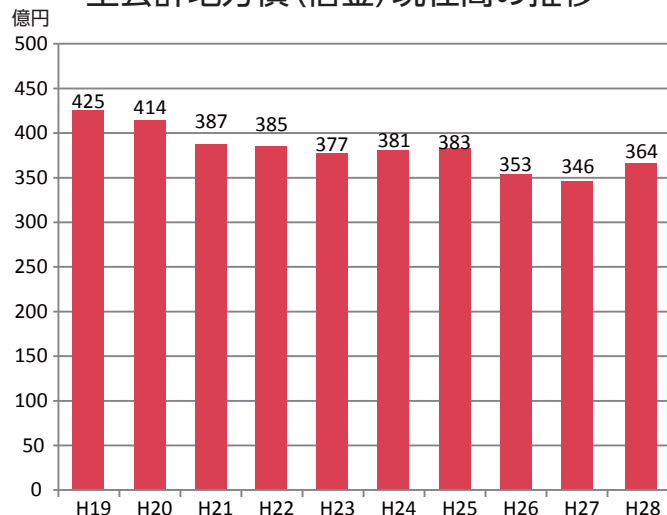
視
察
研
修

市
民
の
声

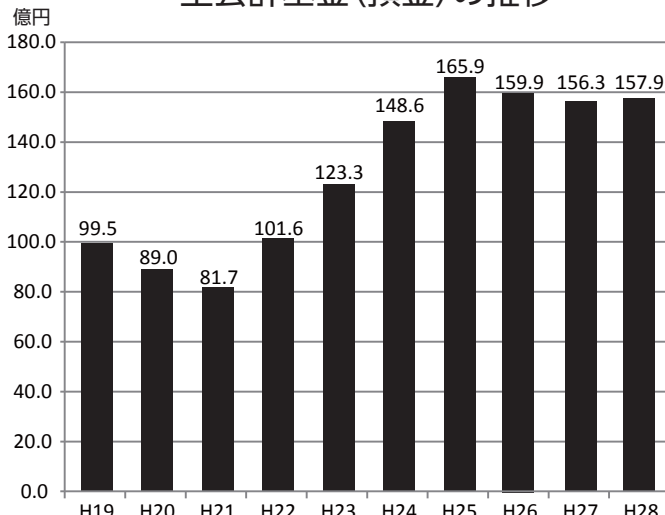
ク
イ
ズ



全会計地方債(借金)現在高の推移



全会計基金(預金)の推移



監査委員の意見

一般会計・特別会計 歳入歳出決算審査意見書（抜粋）

監査委員 羽場 恭博
監査委員 清水 隆弘

合併特例債の短期償還、国の補正予算「国の未来への投資を実現する経済対策」の実行に伴う、21世紀型のインフラ整備による補助事業の実施など、財源の重点的かつ効率的利用により計画的、効果的な諸事業の取り組みがなされた。

公共施設の統廃合による経費の節減、年々増加傾向にある事務事業、保守管理委託、補助事業等についての見直しを行い、経費の節減を図られるとともに、税などの不納欠損金の減少に積極的に取り組まれることを期待する。

また、各種事業の実施にあたっては、事業の費用対効果を十分に検証した上で、効果的・効率的な予算執行に努められたい。

健全化判断比率	平成28年度	平成27年度	平成26年度	早期健全化基準
①実質赤字比率	－％	－％	－％	12.92％
②連結実質赤字比率	－％	－％	－％	17.92％
③実質公債費比率	9.4％	10.5％	10.1％	25.0％
④将来負担比率	－％	－％	－％	350.0％

※①②④は、実質赤字及び将来負担は生じていないため「－」で表記

資金不足比率	平成28年度	平成27年度	平成26年度	経営健全化基準
水道事業会計	－％	－％	－％	20.0％
下水道事業特別会計	－％	－％	－％	20.0％
農業集落排水事業特別会計	－％	－％	－％	20.0％

※資金不足は生じていないため、資金不足比率は「－」で表記。

委員会での主な質疑

総務常任委員会・予算決算常任委員会分科会

平成29年度一般会計補正予算（第1号）

Q 自治会が所有している慰霊碑の補助基準はあるのか。また、補正予算額が2つの自治会で360万円ということは、工事費の総額はいくらになるのか。

A いなべ市自治会補助金交付要綱で、旧町または自治会などが所有する忠魂碑について、工事費が上限500万円で2分の1の補助金、250万円まで支給できる。今回は門前自治会270万2,000円と石樽自治会450万円の工事費。

Q 新規事業のグリーン・ツーリズムテストマーケティング事業の詳細は。

A グリーン・ツーリズムのさらなる拡充を行うため、都市住民（地域は限定せず、いなべ市外の住民）延べ約30人に4地区のコースを試しに歩いてもらう予定。アンケート等の結果をパンフレットに反映させる。

Q 地域おこし協力隊を10月から新規採用するのはどの分野か。また、何をするのか。

A いなべ市の魅力発信事業である「グリーンクリエイティブいなべ」の課題として、なかなか即時柔軟に情報を発信することができていない。そのため、地域おこし協力隊にいなべ市の魅力を情報発信してもらう。

Q 地域おこし協力隊に対し、仕事を発展させていく指導は行っているか。

A 採用は各課ごとで行い、受け入れ課と協力隊の間で原則毎月1回面談を実施している。地域おこし協力隊を受け入れる市職員の研修会を開催し、地域おこし協力隊が直面する課題や行政が支援すべき課題を共有して事業を進めている。また、お互いの不安を解消するため、地域おこし協力隊同士の交流も行っている。

平成 28 年度一般会計歳入歳出決算認定

Q シルバー人材センターへ委託している福祉バス運転手の乗車前チェックや健康診断はどのように行っているか。

A 委託業者側で健康管理をしている。
一般に受診される項目で1年に1回受けている。
シルバー人材センターに健康診断の資料は残っている。

いなべ市公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例の制定

Q 「公益的法人等への再任用職員の派遣」とは、どこを想定しているのか。

A 現在は社会福祉協議会、ほくせいふれあい財団に派遣できるようになっており、既に一般職員を派遣している。今後は、いなべ市の文化協会や体育協会などを想定している。

教育民生常任委員会・予算決算常任委員会分科会

平成 29 年度国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

Q 特定健康診査等の受診率は。

A 平成28年度は昨年度に比べ少し落ちたが50%をキープしており、県下2番目。

平成 28 年度一般会計歳入歳出決算認定

Q 平成28年度の個人番号カードの交付実績は。

A 実績は3,637枚、7.95%の交付率。3月から申請者の負担軽減のため、無料で写真撮影を各窓口で行い、ポストへそのまま投函してもらう事業を始めた。そのことにより、少し申請が増えてきたが、まだまだ8%前後なので引き続き努力する。なお、現段階で市役所に保管している通知カードが174世帯、保管率として1%。

Q 介護ロボット導入の効果は。

A 平成28年度は、2件に対して補助金を支給した。
ロボットは補助用具を使って介護支援員への負担を減らす目的で行っている。国のモデル事業で、現在、検証中。

平成 28 年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定

Q 後期高齢者医療保険料が昨年度と比べて平成28年度は上がっている。保険料収入が増えている理由は。

A 後期高齢者医療は2年に一度、保険料率の改訂があり、その影響。また、被保険者が増加しているところにあると考える。

いなべ市立田農園条例の制定

Q 立田農園は、「豊かな地域資源を活用し、都市住民との交流の促進及び地域コミュニティの活性化による地域共生社会の形成を図るため、いなべ市立田農園を設置する」ということであるが、対象者は

誰になるのか。

A 立田地区以外の市内、市外の人を対象にしている。

財産の取得について（員弁東保育園建設用地）

Q 現在の員弁東保育園と新園舎の面積を比較するとどれくらい広がるか。

A 現在の敷地は駐車場を含め約5,300㎡で、それに比べ新員弁東保育園は約8,476㎡で約1.5倍の面積になる。

Q 保育園には自動車での送迎が多く、この場所は交通量が多い。対応はどのように考えているのか。

A 交通量、流れの時間帯を調査したところ、大泉橋から通勤の時間帯の午前8時頃まで渋滞が発生している。しかし、保育園は8時半からなので重ならない。

現在の保育園は駐車場が手狭であったが新園舎は駐車場や園庭の敷地も十分確保できたので、これまでの課題も解決できると考えている。

産業建設常任委員会・予算決算常任委員会分科会

平成 29 年度一般会計補正予算（第 1 号）

Q 有害鳥獣駆除個体の埋設地、公有財産購入費について、2,888㎡の中に1,500頭くらい埋設できると回答を得ているが、年間どれくらいが持ち込まれると想定しているのか。

A 想定していない。

Q 藤原町で捕獲した個体しか持ち込めないのか。

A 要望があったのは藤原町であるため、原則、藤原町で捕獲した個体処分を考えている。

Q 有害鳥獣の焼却処分についての考えは。

A 焼却処分場の建設費用やランニングコストに莫大な費用がかかるとこれまで答弁をしてきた。今回、埋設地を確保することで終わりとは考えていない。今後も検討は行う。

Q ジビエ生産施設について、将来にわたって市が負担しなければならないことはないか。販売先の見

通し、価格など、ある程度の試算はしているのか。

A 施設の運営は、全国のジビエ施設の事例を研究して、指定管理、業務委託、貸し付けの検討を行う。また、三重ジビエの登録を行い肉の加工販売を行う。

県のフードイノベーション課と連携し、東京首都圏や大都市への販売に取り組む。精肉にした残りの部位はペットフード等の業者に引き取りを打診している。

Q 交通安全対策の道路除草事業について、樹木の伐採は何か所を予定しているか。また、道路からどれくらいの範囲の伐採を行うのか。

A 11か所を予定。路肩から約1m、高さが4.5mを予定。（建築限界の4.5メートルまで刈りこめば高い自動車も当たらないと考える）

新庁舎建設特別委員会

にぎわいの森施設内装計画作成業務

Q どういう業務を行うのか。

A 出店者と内装のレイアウト、仕上げ部材、設備機械関係の導入に対する提案。

Q そうした業務は建築業者が行うのではないか。

A 全体は日建設計が行う。委託する業務は、主に個々の店舗のデザインと内装関係、部材の調整など細かな打ち合わせを行う。

Q 内装に関して、特別な知見があると判断した具体的な実績はどこにあるのか。

A 名古屋市で長者町の再生事業を手掛けたり、いなべ市でも「上木食堂」や「暮らしのシュレー」など、ちょっと違った雰囲気、センスを見込んで契約した。

Q 契約金額の432万円の根拠は何か。

A 7店舗の面積に対する内装にかかわる実施設計と設備に対し、技術員のかかる時間数をかけて算定した。

平成 28 年度一般会計歳入歳出決算認定

Q にぎわいの森施設プロデュース業務の委託先と業務内容などは。

A 石黒靖敏コンサルティングアソシエイツ事務所へ建築設備の基本提案及び植栽の提案とイメージ図の作成を委託した。また、にぎわいの森活性化業務

委託として669万4,380円で石黒靖敏コンサルティングアソシエイツ事務所に委託した。業務内容は出店予定事業者と地元生産者などとの関係づくり、新たな連携、にぎわいの森PRおよびグリーンクリエイティブいなべのPR。

経 過

7月10日 第19回新庁舎建設特別委員会 新庁舎建設場所等事業現場視察
契約関係

○にぎわいの森施設内装計画作成業務

- ・契約先：石黒靖敏コンサルティングアソシエイツ事務所
- ・契約金額：4,320,000 円 ・工期：H29.8.1 ～ H30.3.16

○いなべ市新庁舎建設工事監督支援業務

- ・契約先：公益財団法人 三重県建設技術センター
- ・契約金額：1,836,000 円 ・工期：H29.8.18 ～ H30.3.23

○緊急避難場所造成工事

- ・契約先：大成建設株式会社三重営業所
- ・契約金額：7,020,000 円 ・工期：H29.6.8 ～ H30.3.16

○緊急避難場所整備工事

- ・契約先：株式会社伊丹組
- ・契約金額：61,635,600 円 ・工期：H29.9.5 ～ H30.3.16

審査の結果、国へ意見書を提出

員弁郡・いなべ市PTA連合会会長三和恒彰様 他2名から下記の4件の請願書が提出されました。

義務教育費国庫負担制度の存続と更なる充実を求める意見書

未来を担う子どもたちの「豊かな学び」を保障することは、社会の基盤づくりにとって極めて重要なことです。義務教育については、国が責任を果たすとの理念にたち、教育に地域間格差が生じないよう、必要な財源を確保する義務教育費国庫負担制度の存続と更なる充実が求められます。

教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求める意見書

2013年における日本の教育機関に対する公財政支出は、対GDP比3.5%で、OECD加盟国平均（4.8%）に及びません。教育予算を拡充し、教職員定数の充実も含めた教育条件の整備をすすめていくことが、山積する教育課題の解決をはかり、子どもたち一人ひとりを大切にし、子どもたちの豊かな学びを保障することにつながります。

子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める意見書

厚労省の「国民生活基礎調査」によると、「子どもの貧困率」は13.9%となり、およそ7人に1人の子どもが貧困状態にあると言えます。また、子どもがいる世帯のうち、ひとり親などの大人が1人の世帯の相対貧困率は50.8%と、大人が2人以上いる世帯（貧困率10.7%）より著しく厳しい経済状況におかれています。貧困の連鎖を防ぎ格差を固定化させないためには、制度・施策のよりいっそうの充実が求められています。

防災対策の充実を求める意見書

避難所となっている学校において、地域と連携してどのような初期対応が必要か、教職員が避難所運営にどうかかわるか等の議論も必要です。

地震や風水害等さまざまな災害を想定した学校施設設備の整備をすすめた上で、それがよりいっそう活かされるよう、学校・家庭・地域が連携した防災・減災の地域づくりが急務です。

一般社団法人 三重県社会基盤整備協会 会長 河上敢二様 他4団体の会長から下記の意見書が提出されました。

道路整備に係る補助率等の嵩上げ措置の継続を求める意見書

「道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」の規定による補助率等の嵩上げが講じられておりますが、この嵩上げ措置は、平成29年度までの時限措置であり、本年度末で失効することとなっています。

県内の道路整備は道半ばの状況であり、今、補助率の嵩上げ措置が廃止されると、道路整備に係る財源が不足し、住民ニーズを踏まえた真に必要な道路整備に大きな影響を及ぼすことになります。

よって、補助率の嵩上げ措置が、平成30年度以降も継続されるよう意見書の提出を依頼するものです。

反対 VS 賛成討論

本会議において反対・賛成の討論があった議案は次のとおりです。

平成29年度一般会計補正予算（第1号）

本年度事業に、それぞれ必要な経費の増額や不要な経費の減額を補正するものです。



賛成討論

位田 まさ子

市民のための地域医療施策の充実予算

特筆すべき賛成の部分が、福祉部所管での、地域力強化推進事業費、地域の支え合い活動で把握された課題等の解決に向けた予算。つまり、今まで、独居老人の住居を把握し、マップ等を作成し公助、共助と叫んでも予算措置がない頼りないものであったが、これで地域での見守りや支え合い活動が本格的に実施でき、

市民が助かる。

地域介護基盤整備支援事業費。訪問診療を強く要望。訪問診療専門の医師が、いなべ市に来て大安町石樽下に、「どんぐり診療所」を開所。高齢化社会に立ち向かう市にとって、明るい光が見えた思いで、安心した。職員の努力を高く評価する。

反対討論

新山 英洋

議会軽視の議案だ

予算決算常任委員会における修正案の提出理由でも述べたが、ジビエ生産施設における事業計画がずさんであり、用地購入も後回しという「無計画」という計画の下に提出された議案である。納得できるものではなく、十分に審議できず、この状態で議決責任は果た

せない。市民への説明もできない。議会軽視である。国からの補助とはいえ、それは論点がずれており、議案としても条件を満たしていない。獣害対策の解決策の一つとして方向性は認めるところはあるが、現状の計画には政和会としては賛成できない。

賛成討論

清水 隆弘

絶対に必要な補正予算だ

今回上程されている補正予算の中には、11もの自治会から要望が出されている。市道に覆いかぶさった樹木の伐採工事や、防災上、絶対に必要な消火栓の新設工事負担金、また、農作物の有害鳥獣対策として、

大きな一歩である。捕獲獣埋設地とジビエ生産施設の建設予算が含まれている。これら、すべて必要な施策を着実に進めるために、補正を組んだ大事な予算なので、賛成する。

平成29年度一般会計補正予算（第1号）に対する修正動議

ジビエ加工施設整備及び害獣埋設地取得にかかる経費を削除しようとする修正。



賛成討論

衣笠 民子

事業計画をきちんと立てて出直しを

ジビエの加工処理施設建設工事請負費1,188万9,000円と捕獲した有害鳥獣埋設の土地購入費用260万円を削除する修正動議。

ジビエの加工処理施設建設は、土地購入の予算がないまま施設建設の予算提案というありえない提案。し

かも十分な事業計画もない。

捕獲した有害鳥獣の埋設を公有地で行う市の事業も事業計画にあいまいなところが多い。

この予算を認めることは、チェック役を果たせず議会自らの存在を否定するものである。

決

算

監
査
意
見

委
員
会

討
論

審
議
結
果

一
般
質
問

視
察
研
修

市
民
の
声

ク
イ
ズ

平成29年度一般会計補正予算（第1号）に対する附帯決議案

有害鳥獣対策の推進、農作物有害鳥獣追払事業については、当該事業の課題とする事項について十分留意して取り組まれるよう強く求めるものである。



反対討論

岡 恒和

農林商工部の責任ある対応、研究検討を求めるべき

附帯決議では、埋設について、墓地埋葬法施行細則の①水源の近くでないこと。②がけ崩れ等の恐れのないことなどの条件がクリアできるか触れていない。焼却処分については、農林商工部でも、伊賀市をはじめ

他の方法について研究検討している最中である。担当部の責任ある対応、調査研究を進め、「これで間違いない」というものにすべきであると考えてるので、附帯決議に反対する。

平成28年度一般会計歳入歳出決算認定について

平成28年度の決算を、監査委員の意見を付けて認定に付するものです。



反対討論

衣笠 民子

くらし、命を応援する市政に

新庁舎建設は、にぎわいの森も含め議会の承認で進められているが、今議会であいまいであることが露呈し、予算時の指摘が現実の問題となっている。

一般会計基金は、いなべ市スタート時決算より83億円増の157億円。住民の願いの国民健康保険料、上下

水道料金の引き下げや高齢者や子育て支援に税金を使うべき。

市長の独断でなく、職員の英知を結集し、事業の全体像を定め、住民の実態に沿ったくらし、命を応援する市政を求め、反対する。

賛成討論

伊藤 智子

計画的かつ有効に活用されている合併特例債

松阪市、津市などが合併特例債の再延長を要求する中、いなべ市では合併特例債を計画的かつ有効に使っている。そして、短期償還を盛り込み債務が増えないよう工夫もしている。

経常収支比率も大幅に改善され他市町では義務的経費でほとんど費やしてしまう中、藤原小学校、笠間小

学校、オレンジ工房あげき、篠立きのこ園など、教育、福祉に積極的に投資する等政策的に使用している。そしてこんな中、基金も増やしている。これは、いなべ市ならではのあって大変高く評価できると考える。

反対討論

新山 英洋

「にぎわいの森」原案に反対

12月議会において、政和会から「にぎわいの森」に関する補正予算の修正案を提出し原案を否決した。そ

の後、3月議会においても同様の修正案を提出したが否決された。よって、認定に対する反対討論とする。

「核兵器禁止条約」の批准等を求める意見書の提出を求める請願

「核兵器禁止条約」を早期に批准するよう政府へ意見書を提出するよう求めるものです。

不採択

賛成討論 岡 恒和

非核平和都市宣言にふさわしい判断を

核兵器は、ひとたび使用されれば軍人も民間人も、性別も、国籍も関係なく、無差別に命を奪う非人道的な兵器だ。条約は核兵器の開発、実験、生産、製造から行使、行使の威かくまで禁止する画期的な条約。日本が条約に参加することは、北朝鮮に対し国連決議を

順守し、核開発の中止を要求する足場を固めることになる。非核平和都市宣言をしているいなべ市議会にふさわしい意見表明をするチャンスだ。賢明な判断をお願いする。

反対討論 小川 克己

現在の平和な生活を守るため

広島、長崎の目を覆う惨状、昭和20年7月桑名の空襲で東の空が真っ赤になったのが今も記憶にある。戦争は二度とあってはならない。報道されている世界の現状、特に身近なアジアの情勢。

オバマ前大統領が「核無き世界」を力説したが現実

は一步も前に進まず逆に核は増えている。

ミサイルや核実験を繰り返している国や核保有国が果たして核兵器を手放し丸腰になるか。日本は核の傘で守られているのが現状で理想と現実がかい離しており反対。

総括質疑 Q & A

獣害対策施設整備工事

Q：捕獲獣埋設地について

- ①焼却、堆肥、埋設など、処分の比較検討は。
- ②埋設可能な頭数は。
- ③公有財産の購入面積は。
- ④今後の計画は。

A：①視察先、京都府（焼却処分施設）は建設費が高額である。伊賀市（堆肥化施設）高温微生物による分解施設は臭気・機器の完成度が確立されていない中での利用はできない。
②1,500頭ぐらい埋設可能。
③2,880㎡。
④要望があれば他の地域でも協力したい。

Q：ジビエ生産施設について

- ①工事請負費の内訳は。
- ②職員体制は。
- ③販売ルートは。
- ④年間の処理見込数は。
- ⑤提案に至った経緯は。
- ⑥議会に説明、働きかけはしたのか。

A：①ジビエ生産施設建設工事費1,150万円、埋設地整備工事38万9,000円。
②地域おこし協力隊を中心にした法人組織で行う予定。
③定まっていない。
④1日3頭、年100頭。
⑤国の補助財源が確保できた（地方創生推進交付金）。
⑥していない。

学校施設の利用に関する条例の一部を改正する条例の制定

Q：条例改正に伴い、条例施行規則の見直しは行うか。

A：条例施行規則の見直しはしないが、いなべ市施設予約システムの改正を行いたい。

決
算

監
査
意
見

委
員
会

討
論

審
議
結
果

一
般
質
問

視
察
研
修

市
民
の
声

ク
イ
ズ

平成 29 年度一般会計補正予算（第 1 号）に対する修正動議

提出者 岡 恒和
賛成者 衣笠 民子



補正予算案中、款 5 農林水産業費、項 1 農業費、目 3 農業振興費、節 13 委託料、節 15 工事請負費、節 17 公有財産購入費、節 22 補償、補填及び賠償金は、ジビエ加工施設整備及び害獣埋設地取得にかかるものであるが、次の点で賛成できず削除を求める。①ジビエ加工

施設については、用地取得費が予算化されていないこと。②埋設地については、これまでの農林商工部での論議、研究が反映されておらず、また細部についての詰めがなされていないこと。以上の理由で修正する。

平成 29 年度一般会計補正予算（第 1 号）に対する附帯決議案

提出者 多湖 克典
賛成者 渡邊 忠比古、林 正男、伊藤 正俊、清水 隆弘



産業建設常任委員会では、所管事務調査として平成 28 年から 29 年にかけて、有害鳥獣捕獲後の個体処分に関する課題について集中的に調査研究を行ってきた。今秋には、有害鳥獣捕獲後の個体処分対策について、議長に対し調査報告書を提出するべく委員会内で合意形成を図っている段にある。
これまで、いなべ市議会及び産業建設常任委員会において、幾度も執行機関と議論し、有害鳥獣対策に対

する市の施策及び執行機関の方向性について確認を行ってきた。そのような中、今定例会に提案された議案第 34 号、平成 29 年度いなべ市一般会計補正予算（第 1 号）に計上の有害鳥獣対策の推進、農作物有害鳥獣追払事業については、当該事業の課題とする事項について留意すべき点をいなべ市議会として決議する必要がある。

議案の審議結果一覧表

賛成と反対が分かれた案件

～ 下記以外の 28 案件は全員賛成で可決しました ～

会 派			創風会					政和会					いなべ未来					無 会 派				
																		日本共産党 いなべ市議団	市民の会	いなべリベラル	会派太陽	緑の会
議 案 名	付託委員会	審議結果	伊藤 智子	清水 隆弘	位田まさ子	伊藤 弘美	小川 克己	新山 英洋	多湖 克典	伊藤 正俊	川瀬 利夫	水谷 治喜	小川 幹則	鈴木 順子	岡 英昭	林 正男	岡 恒和	衣笠 民子	清水 実	川瀬 幸子	渡邊忠比古	種村 正巳
いなべ市学校施設の利用に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	教	可決	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
平成 29 年度一般会計補正予算（第 1 号）	予	可決	○	○	○	欠席	○	×	×	×	○	×	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
平成 29 年度一般会計補正予算（第 1 号）に対する修正案	—	否決	×	×	×	欠席	×	×	×	×	○	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×
平成 29 年度一般会計補正予算（第 1 号）に対する附帯決議案	—	可決	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
平成 29 年度一般会計補正予算（第 2 号）	予	可決	○	○	○	欠席	○	×	×	×	○	×	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○
平成 28 年度一般会計歳入歳出決算認定について	予	認定	○	○	○	欠席	○	×	×	×	○	×	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
平成 28 年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	予	認定	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
「核兵器禁止条約」の批准等を求める意見書の提出を求める請願	総	不採択	×	×	×	欠席	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×

一般質問

市政を問う

12人が登壇

一般質問は答弁を含めて一人あたり45分。会派の場合は人数を会派の持ち時間として、その範囲内で一人60分を上限に会派内で割り振っています。

要約して掲載しています。

新山 英洋	14
1. いなべ市における移住促進の取り組み	
2. 公共事業の位置づけ	
伊藤 正俊	15
1. 小中一貫教育について	
位田まさ子	16
1. 安心できる地域医療施策について	
2. 子どもを守る学校教育について	
小川 克己	17
1. 昭和55年着手の梅戸井地区団体営基盤整備について	
岡 英昭	18
1. 学校の長期休業(夏休み)の短縮で授業確保と学力の充実を	
2. いなべ版「共働きで子育てしやすい街」について	
3. 自治会要望の現状について	
鈴木 順子	19
1. 地方創生の取り組みについて	
2. がん対策について	
小川 幹則	20
1. 防災整備対策について	
2. 次世代育成の取り組みについて	
岡 恒和	21
1. 藤原鉱山新規事業に伴ういなべ市の役割と責任は	
2. 「にぎわいの森」出店業者との協定書について	
衣笠 民子	22
1. 新庁舎建設について	
2. 福祉バスについて	
3. 国民健康保険の広域化の対応について	
清水 実	23
1. いなべ市内に生息する保護動物ツキノワグマの対策は	
2. ニホンザルの急増と分散への対策は	
3. いなべ総合病院と菰野厚生病院の機能連携について	
川瀬 幸子	24
1. 子育て支援施策について	
2. 環境対策について	
3. 集落再生と鳥獣害予防	
渡邊忠比古	25
1. 員弁川流域河床上昇について対策は	
2. 藤原小中学校について	
3. T O J (ツアー・オブ・ジャパン) について	

決

算

監
査
意
見

委
員
会

討

論

審
議
結
果

一
般
質
問

視
察
研
修

市
民
の
声

ク
イ
ズ

13



政和会

にい やま ひで ひろ
新 山 英 洋

1. いなべ市における移住促進の取り組みは

2. 公共事業の位置づけは

【質問2】公共事業、公共工事は国の景気対策に位置づけられており、「財政出動」の主要な柱と理解している。道路や橋など大きな事業がある。その恩恵を受けるのは主に建設会社である。

もちろんそれだけではなく、原材料や資材などの発注先業者。仕事が増えることで雇用が生まれる。そして消費につながる。建設業者だけが恩恵を受けていないか。地域や市民にとってプラスになっているか。

【総務部長】利便性や安全性が向上し、プラスになっている。小学校の改築工事により教育環境の安全性の向上が図られている。

【質問1】行政の考えと若い人のニーズのとらえ方には差がある。よって、「ニーズの多い方を優先すべき」である。まずは、移住を促進するために、市内で定住を考えている人からしっかりと意見を聞くということ。それを移住促進の取り組みに反映してもらいたい。大きなポイントは、元々地元の人でない限りは、土地の確保が難しいということ。もちろん当市に限ったことではないと思うが。家を建てたくても建てられないということ。いなべ市在住の人がこのような状況にあるのに移住希望者が本当にスムーズに移住できるのかと疑問に思う。グリーンクリエイティブという取り組みがあるが、その受け皿としての土地が無いと移住は困難であると思う。そこで、現状では、宅地拡大の取り組みを含めて、他の部署との連携は図れているか。

【市長】ニーズに合わせて対応できるようにしていきたい。



新庁舎を建設中

小中一貫教育を問う



政和会

伊 藤 正 俊

【質問1】藤原小学校統合によるメリット、デメリットが出始めていると思うが、統合以前の極端に少ない少人数教育、教師の目が一人一人に行き届いていた教育と比較してどうか。

- ①子どもたちの各教科の取り組み姿勢はどうか。
- ②子どもらしさ、元気さはどうか。
- ③いじめはないか。
- ④成績は上がっているのか下がっているのか。
- ⑤教育効果をどう判断しているのか。

【教育長】①友だちから刺激をうけ、意欲を持って取り組んでいる。

- ②大変元気で積極的な姿がある。
- ③1学期1件もなかった。
- ④まだ4カ月だけなので判断できない。
- ⑤いなべ市の教育をさらに向上させるため総合的に判断していく。



藤原小・中学校

【質問2】安全面はどうか。

- ①小中で共有、使用する施設になり改善するところはないのか。
- ②運動場の広さは大丈夫か。

【教育長】①理科室など2教室ある。そうでないものは、支障のないように施設を分けたり、時間を変えたり、工夫して使っている。

- ②必要があれば野球場や藤原文化センター隣接の藤原運動場も活用していく。

【質問3】通学バスについては非常に良い判断であった。しかし、徒歩通学の子どもたちもいる。その心理状態からすると、志礼石新田、市場の子どもたちもバス通学にしてほしい。大人の理屈（距離）で切っている。どうしてバス通学にしないのか。

【教育長】志礼石新田、市場とも通学距離が4km以内である。志礼石新田は現在1人もいないが、入学が予定される時点で判断する。



創風会

位 田 ま さ こ

1. 安心できる地域医療施策を問う

2. 子どもを守る学校教育とは

【健康こども部長】③精密検査は、結果送付時に勧奨し、未受診者には再度勧奨。男性のり患部位は前立腺、胃、肺の順。女性は、乳、大腸、肺。乳がんと子宮がんは、一定年齢で無料クーポンを交付する。今年から検診中は、子どもを保健師が預かる。

【市民部長】③特定検診は40～74歳のメタボ検診で、受診率50%の実績。受診者にあげき温泉のクーポン券を郵送。重症化予防に糖尿病教室を開催。

【質問1】①福祉委員会の進ちょく状況は。

②訪問診療は実現できたか。

③がん検診と要精密検診、特定検診の状況は。

【福祉部長】①設置済みが5自治会、70%の自治会が設置の方向。コーディネーターの役割は、設置支援と地域に不足するサービスの創出、ネットワークの構築等。福祉委員会の課題は相談と支援の連携。

②大安町に「どんぐり診療所」が9月1日開所。対象は介護サービス受給者、高齢で健康管理が必要な人、認知症、寝たきり、パーキンソン病等難病者など。訪問口腔外科歯科医の登録は7医院。

【質問2】教育長の見解を問う。

①いじめ、不登校の現状と対策。課題は。

②子どもの貧困をどうとらえているか。

【教育長】①いじめについては、早期対応が重要。不登校といじめは結び付かない。家庭訪問、未然防止、電話、保護者面談等対処する。課題は教職員の多忙化と子どもが利用するSNSへの対応。

②調査はしていないが、就学援助率で把握する。また関係部局や児童委員等との連携で情報を得るようにしている。

三重県いなべ市の
訪問診療・在宅医療に特化した診療所

どんぐり診療所

どんぐり診療所って何してくれるの？

住み慣れた自宅で療養する方に
寄り添い、支援する
在宅・訪問診療所です。

医師や看護師が患者さまのご自宅に定期的に訪問し、計画的な診療をさせていただきます。ご連絡をいただいた際に向うだけの診療ではありません。患者さまそれぞれの病状に合わせた訪問診療計画を立て、状態が安定している時でも定期的に訪問し診療することで、健康の異常に早く気づくこともできます。

在宅医療・訪問診療の対象になる方

病気・症状にかかわらず
「1人で医療機関へ通院できない方」

- 介護サービスを受けられている方
- 高齢で定期的な健康管理が必要な方
- 認知症・寝たきりの方
- パーキンソン病などの難病の方
- 末期がんの方

※原則15歳以上の方が対象となりますが、
小児の方もまずはご相談ください。

昭和55年着手の梅戸北地区

団体営基盤整備の進ちよく状況は

創風会
お 小 川 克 己

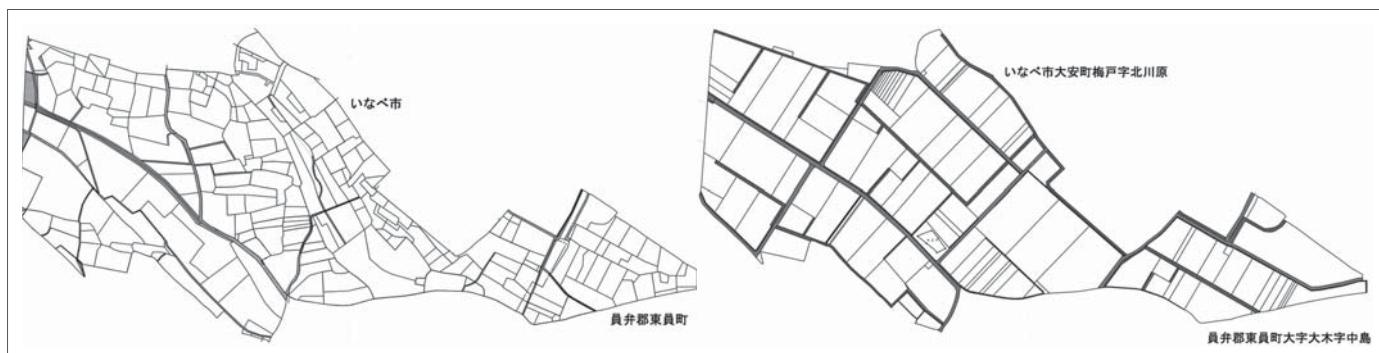
【質問1】当事業の対象面積は約14ha。関係者は梅戸、南金井、梅戸北で一部町外もあり、82人程。基盤整備工事は昭和59年には完了しているが、いまだに登記処理が完了していない。登記の進ちよく状況及び登記完了予定は。

【農林商工部長】このほ場整備事業は大安町営土地改良事業梅戸北地区として県の認可を受け、事業に着手された。平成28年に第二換地区1.8ha、換地権利者34人の換地処分が完了。第一換地区11.9haの換地事務は、遅延により関係権利者が約360人。現在、換地事務を進めているが、権利者の相続問題等で遅れている。

平成26年、換地遅延地区解決のため、県と協議を行い、法定相続人の法定相続分に応じた相続をすればよいが、権利者数が多数となることから、換地処分登記ができない。しかし、相続人が死亡している場合、死者を名義人として換地処分をすることを県が了承し、換地事務が進みだした。

相続困難者があり、相続が三代、四代にわたって290人近くの相続権利者がいる。また相続人が他人に売買しているなど問題も残っている状況である。

死者名義を含んで権利者による換地計画の適否の決定をする会議が（書面議決等を含む）必要であり、鋭意努力をしていく。



土地改良総合整備事業梅戸北地区 第1換地区



いなべ未来

おか
岡ひで
英あき
昭

1. 学校の長期休業(夏休み)の短縮で 授業時間確保と学力の充実を

2. いなべ版「共働きで子育てしやすい街」に

3. 自治会要望の現状を問う

【質問2】子育て支援、子どもの医療費補助、保育園の充実等、市役所の各部署が連携し、共働きで、子育てしやすい街づくり全国連続2位の高評価を得ている福生市を視察した。いなべ市の施策は。

【健康こども部長】健康こども部を中心に少子化対策、保育サービス充実、妊婦検診、赤ちゃん訪問等の事業を福祉部、市民部、教育委員会等必要部署と連携し、子育て支援を行っている。

【質問3】①自治会要望のシステムは。

②実現の割合と不実現の要望に対する対応は。

【企画部長】①自治会長が要望書を提出。毎年千件以上の要望書が提出される。担当部で緊急性、危険性等を優先判断し実現させている。

②建設部以外は90%以上の実現率。建設部関係は工事費が高額な案件、公私の権利関係等により、33%の低率である。実現できなかった要望は、自治会長に説明、回答を行っている。

【質問1】①平成32年度から小学校に英語科、小中学校に道徳の教科化が行われる。準備状況は。

②増加する授業時数対策、教員の働き方改革等で夏休みの短縮を検討してはどうか。

【教育長】①道徳科の評価方法、英語科の授業力を高めるための研修を行う。プログラミング学習については、企画部情報課と連携し準備している。

②学校行事等の見直し、長期休業中の学校閉校日を設ける等、現行の時間割運用が可能なので夏休みの短縮は行わない。指導要領の本格実施後は、夏休みの短縮も視野に入れ検討を行う。



充実した保育支援

1. 地方創生の取り組みは 2. がん対策の拡充を



いなべ未来
すず ぎ じゅん こ
鈴 木 順 子

【質問1】①婚活事業の状況、問題点、対策は。
②定住・移住促進のために空き家実態調査結果を空き家対策計画にどう反映するのか。結婚新生活支援事業補助金や空き家住宅改修費補助制度などの問題点は。また新たな転入促進事業をする考えは。
③地方創生として事業の一元化をするべきでは。

【健康こども部長】①去年は4回、今年度は1回開催し5組のカップルが成立。女性参加が少ないことが問題で、今後女性が多く働く職場など重点的に案内する。アンケート調査を行い、市内の企業・商工会も取り入れて企画を推進する。

【都市整備部長】②所有者による空き家の適切な管理や、空き家を除去した跡地の活用促進を検討し、対策計画に反映する。三重県移住相談会に参加したがPR不足が問題。新たな促進事業は考えていない。

【企画部長】③部局間の連携をしながら、事業の一元化に匹敵するような効果をあげられるよう地方創生に取り組む。

【質問2】①いなべ市のがん検診の現状、問題点、また受診率向上の解決策は。

②子宮頸がん検診にHPV（ヒトパピローマウイルス）検査の導入の考えは。

③がん教育の必要性和今後の取り組みは。

【健康こども部長】①県下でも受診率は上位だが、精密検査が必要となった場合の医療受診につながっていないことが問題。検診の必要性をさらに周知していく。

②子宮頸がんに関与していることは認識しているが、導入については国の指針に基づいて行う。

【教育部長】③がんは子どものころからの生活習慣が大きく影響していることから、児童生徒への指導が必要。健康的な生活習慣を定着させるために、学習に加え家庭との連携・協力した取り組みが必要。



移住促進パンフレット「いなべに住む」



いなべ未来

お 小 川 がわ もと のり 幹 則

1. 防災整備対策は

2. 次世代育成の取り組みは

【質問2】(1) 図書館構想について。

- ①図書館は利用率が高く集客力があるが、図書館の利用の現状、貸出数、来館者数等は。
- ②学習室、学習コーナーは充分か、席数は。
- ③中央図書館、分館の設置計画は。
- (2) 学校でのSNSの利用状況と対策について。
- ①ネット社会において陰湿な事案もあるが、SNSで起きる誹謗中傷等の相談件数は。
- ②対応はどうしているか。
- ③各中学校の防止啓発状況は。

【教育部長】(1) ①貸出は年間20万冊程度で延べ約4万8千人が利用している。

- ②文化施設のロビー等で学習等に対応できる座席を配置している。
- ③北勢庁舎を図書館に転用する計画は現在凍結状態であり、当面現運営体制を維持していく。
- (2) ①毎月学校からの問題行動報告により把握している。
- ②中学校で1件報告があったが、被害者とその保護者の了承を得て、謝罪の場を設けるなど迅速な対応をしている。
- ③講演会等を実施し、ネットマナーの向上に努めている。



SNSに関するルールをのぼり旗に！

【質問1】(1) 事業継続計画(BCP)の対策について。BCPの策定を通して「不測の事態への備えを万全にすることが災害に強い街づくり」と考えるが。

- ①介護施設等や企業の策定状況を把握しているか。
- ②市との連携相互支援の状況は。
- (2) 地域の防災力、「逃げ遅れゼロ」の防災対策について問う。

避難指示勧告等の発令系統で十分市民に伝わるか。また、現状を見て改善する必要は。

【総務部長】(1) ①介護施設や企業の策定状況について把握していない。

- ②企業や事業所が実施する防災訓練等で、行政のBCP策定促進の観点からも周知・啓発に努める。
- (2) 災害時要援護者避難支援制度を自治会において活用促進を図ることで高齢者や障がい者等の災害弱者への情報提供に努める。

1. 藤原鉦山(太平洋セメント)新規事業に伴ういなべ市の役割と責任は

2. 「にぎわいの森」出店業者との協定書を問う



日本共産党いなべ市議団
おか 恒 和

【質問1】①土砂災害への影響をどのように考えているか。

②環境影響評価書に県知事は土砂災害対策を求めているが、市長は触れていない。なぜか。

③発破について評価書では火薬量が60kgに対し、実際には3,000kgを使う上、100m内外での影響は評価されていないと思うがどうか。

④住民の不安に対し、市が環境保全条例に基づき、発破による影響や評価書通りに事業が実施されているか立入調査する考えは。

⑤ため池は耐震点検が行われハザードマップが作成された。材木川上流調整池の点検は。

【建設部長】①より高い位置での採掘なので砂川下流住民の不安に対し、情報を共有し砂防えん堤や河床状況を常時確認し、危険な兆候があれば排砂等の対応を県に要望する。

【副市長】②砂防管理は知事の権限になる。

【環境部長】③評価していない。

④今のところない。

【農林商工部長】⑤農業用ため池でないので点検は管理者が行うもの。

【質問2】①なぜ立会人に「石黒靖敏コンサルティングアソシエイツ」を指定したのか。

②協定書の第6条で、協定解除の理由に挙げられている「不測の事態」とはどのようなことか。

③市の財政負担で行われる事業であり、万が一にも損失を生ずることは許されない。事業継続ができなくなったときの担保はあるか。

【企画部長】①出店業者との調整の役割を依頼していたので。

②営業許可の取り消しや事業継続が見込めない事態等。

【市長】③想定外の事態であり、再募集するなどに対応する。



材木川上流調整池と付近

材木川上流調整池付近



日本共産党いなべ市議団

きぬ がさ たみ こ
衣 笠 民 子

1. 新庁舎建設に関して問う

2. 新庁舎への福祉バスはようになる

3. 国民健康保険料の負担軽減を

【質問2】新庁舎へ行くルート変更、路線の新設はいつを期日に実行するのか。

【都市整備部長】平成31年4月から施行運行を開始する。現在12ルートあるが、新たに1ルート増やし、新庁舎便として既存ルートと連携しながら運行する。

【質問3】①県広域化による保険料は。

②平成29年度の国民健康保険料は。

③各医療保険の所得に対する一人当たり保険料負担率は。

④いなべ市独自の応能割60%、応益割40%と低所得者に配慮した保険料率にしている。堅持する考えか。

【市民部長】①14万430円が公表できる最新のものの。

②10万700円。

③国民健康保険が9.9%、協会けんぽ7.6%、組合健保5.7%、共済組合6.0%、後期高齢者医療制度8.3%。

④今のところ堅持したい。

【質問1】①シビックコアの機能、役割は。

②シビックコアに市民活動センターを置くのか。

③4つの現庁舎のゆくえは。

④現庁舎の改修、リニューアルの財源は。

⑤新庁舎の建設と現4庁舎のゆくえも含めて「合併特例債を使う統合」だったのでは。

【総務部長】①会議室を集約配置。食堂。平日夜間、休日の閉庁時は、市民にもサークル活動やコミュニティの場として利用をうながして有効活用を図る。

③北勢庁舎以外の庁舎には、総合窓口機能をそれぞれ配置する。それ以外は決まっていない。

④特定財源は期待できない。小規模修繕程度にとどめる。

【市長】②まだ決まっていない。

⑤そのとおり。



福祉バス

1. いなべ市内に生息する保護動物ツキノワグマの対策は
2. ニホンザルの急増と分散への対策は
3. いなべ総合病院と菰野厚生病院の機能連携は



無会派
し 清 みす 水 みのる 実

【質問1】市民の安全・安心教育はどのように行っているか。

【副市長】副市長を対策本部長として、行政の各部の関係者が担当し、第1回目の会議が開催された。

【農林商工部長】平成27年に二之瀬地内において、おりに入ったのは一頭のみであり、県指導で逃した。また、藤原岳における目撃例として平成28年3件、29年に2件あり、関係者の協力のもとに注意事項看板を設置。不安を解消するため自治会等から要望があれば専門化による勉強会を開催する。

【質問2】①サル被害対策の成果は。

②サル成果記録を地域別に一覧表で展示し、成績のよい地域に褒美を出してはどうか。また、専門的な職員の配置をしてもらえるか。

【農林商工部長】①わな、おりによる駆除で102頭、銃器による駆除は72頭。獣害パトロールによるサルの行動調査・追払いは市内全域で実施。花火は無料で市民に1,869箱利用してもらった。

②褒美を出すことは考えていない。獣害パトロールの職員が6人いるので予定はない。

【質問3】菰野町、いなべ市間のコミュニティバスを連携していく考えは。

【都市整備部長】いなべ市、菰野町の福祉バスもそれぞれ市内、町内対象のバスである。大幅なルート、時刻表の変更の予定はないため、連携はできないと考えている。



平成27年5月17日にいなべ市内で捕獲されたツキノワグマ
(藤原岳自然科学館 館報より)



無会派

かわ 瀬 幸 子

1. 子育て支援施策を問う

(4) 子どもの貧困問題は、家庭の経済格差が、子どもの教育格差を生み、将来の所得格差につながる、貧困の連鎖が問題。「個人情報・難しい問題」と言わず、今すぐ取り組むべき。法律には責務とある。「やっていません」との答弁はおかしくないか。いじめ・差別の実態をどう思っているか。

【教育部長】(1) ①調査していない。28年度就学援助者260人。学校、教職員が情報を共有、家庭の聞き取りで確認。

②学校、福祉部が連携し、スクールソーシャルワーカーを派遣し対応。

③福祉関係部、児童相談所、警察と連携し対応。2カ所で学習支援を行っている。

(2) ①なし。

②12カ所。(補助金交付対象)

③必要とあれば活用していく。

④居場所5カ所に協力。

(3) 答弁なし。

【教育長】(4) 強く、重く、受け止めた。把握、未然防止に努めているが、ほころびがあるとわかった。対応する。

【質問1】「子どもの貧困対策推進法」の下、適正に策定し、及び実施するため、調査及び研究、その他の必要な施策を講じているか。

(1) 子どもの貧困対策について。

①調査は実施しているか。実態の把握・確認の方法は。

②事象が確認された際の対応は。

③施策と方向性は。

(2) 子どもの居場所づくり。

①公設民営、公設公営で運営する「居場所」は。

②民設民営で運営する「居場所」は。

③民間助成団体を活用する考えは。

④市民活動団体で「活動」をする場合、実施に協力する考えは。

(3) 子どもの貧困、子どもの居場所など、ニーズを把握する考えは。



放課後児童クラブで行われているこどもカフェ

1. 員弁川流域河床上昇対策は 2. 藤原小中学校は 3. TOJいなベステージ



無会派
わた なべ ただ ひ こ
渡 邊 忠 比 古

【質問1】員弁川、相場川、冷川、青川の対策は。

【建設部長】員弁川では、平成24年から平成28年まで16万7,000㎡の堆積土砂の撤去。相場川では、自治会から浚渫(しゅんせつ)等の要望書を提出。冷川では、今年度は倒木の除去、治山堰堤(えんてい)の谷止め工を行う予定。青川では、平成35年度までに堰堤工3基、付け替え林道工を予定。本年度は、キャンプ場より下流の新町から中山地区の間で約7万㎡の堆積土砂の撤去。

【質問2】①保護者からの意見・問題及び対策は。

②小中学校教諭の取り組み時間は。

③小中学校教諭の交流は。

【教育長】①スクールバスを待機している低学年児童に対して希望に応じて宿題をさせる。

②超過勤務状態。産業医と面談する等のケアを考えている。

③小中学の授業を互いに参観、合同会議・研修を行っている。

【質問3】①コースの変更で問題はあったか。

②決算書は前年度より300万円縮減されているが今後の予想は。

【農林商工部長】①レース中も農業公園内駐車場への出入りが可能となって観戦者の利便性が向上。

②交通規制告知看板を購入契約にして看板本体部分を再利用。交通規制員が着用するユニホームを回収して再利用。ユニホームの再利用で200万円、インターネット広告により100万円の削減の見込み。



第20回 TOJ いなベステージ

総務常任委員会 視察研修（7月5日～6日）

鳥取県日南町は、人口4,856人、面積340.96平方メートル、高齢化率は48.3%。30年前から人口が減っても持続可能なまちづくりを「創造的過疎」という理念のもと、地方創生に取り組んでいる町です。

今回の視察では、①空き家の活用による移住定住の取り組み。②町村有償運送・過疎地有償運送。③空き校舎の利活用の3項目について説明を受けました。空き家の利用については、貸し手と借り手のメリット・デメリットを明確にし、PR方法や修繕補助金制度の設立など様々な取り組みをしていました。いなべ市においても空き家は多く存在していますが、空き家バンクへの登録件数は少なく、日南町の対応策を参考にさらなる調査研究が必要です。地域交通の充実については、将来の人口予測に照らし合わせ、路線バスやデマンドバスを組み合わせ、きめ細かな対応策で住民の交通手段を確保してきました。地域にあった取り組みが必要であり、利用状況や経費に関する質疑が多く交わされました。廃校舎利活用については、地域活動を優先した地元の活動拠点とすることを基本とし、地場産業の振興のためにリニューアルして貸出しもしていますが、維持管理費などの課題も多いと思いました。

島根県雲南市は、人口4万人弱、高齢化率37.2%で、人口減少と少子高齢化により、税収入による自治体の財政基盤が弱体化し、行政サービスの一律公平化、及び伝統的な祭事や地区内の清掃活動等の自治会運営にも限界が生じていました。これに対応するために自治会だけでなく地域内のさまざまな団体が一体となり、自主的・自立的・包括的に地域課題の解決を目的に、平成17年から小規模自治を組織化し、概ね小学校区単位で計30の地域自主組織が設立されました。小規模ながらも多種機能を備えた住民自治の仕組みをつくり、市は活動拠点の整備や人的・財政的支援により側面から地域自主組織を支え、行政との協働により住みよい地域の形成を図っていました。

既存の自治会は世帯単位で加入し、メリットとしてコミュニティ範囲が狭く「顔の見える関係」である分、災害時の助け合いでは機能を発揮します。

地域自治組織は、個人による加入であり、メリットとして広域をカバーし、規模が大きい分多様な人材を集めることができ、自治会等での課題解決がメインの活動となります。

この事業を推進するには、住民パワーを大きく必要とし、行政及び住民の自治会活動に関する意識改革が必要と考えます。



日南町にて研修



雲南市にて研修

教育民生常任委員会 視察研修（7月12日～13日）

東京都福生市の子育て支援実績は主に①安心して働ける環境整備のため保育園、学童クラブとも待機児ゼロ。②子育てと就労の両立支援、病児、病後児保育あずかりは、小学6年生まで利用可能で利便性向上。③英検に公費を導入し、中学3年生の全生徒と小学6年生の希望する全児童に、公費による受験開始。④子育て世帯向け住宅を建てるための空き家解体費用の補助（最大で戸建て50万円、共同150万円）⑤子育て世帯向け長期優良住宅の固定資産税相当額の補助（最大で年10万円を5年間）⑥義務教育就学時医療費助成の所得制限がない。⑦「ふっさ子育てまるとくカード事業」を実施し、市内商店街でお得に使えるカードを発行しているなど、様々な事業を実施している。

福生市は、「共働き子育てしやすい街」のキャッチフレーズそのままに、若い世帯に住み続けてもらう、選んでもらう施策が沢山行われている。それも単独でなく子ども家庭部、教育部、都市建設部まちづくり計画課など幅広い部署で連携し取り組んでいる。

移住促進や商店街の「ふっさ子育てまるとくカード事業」など、若い世帯応援の観点から、子育て支援が町中を巻き込み連携している。これは、いなべ市においても、大いに参考にし、部署別で施策を立案するだけでなく、全体での意見をまとめ、施策が、各部署で共有できるよう徹底し、充実させたい。そして「子育てしやすい街」をもっとアピールしたいと感じた。



福生市子ども応援館「ふれあいひろば」



武蔵野プレイス図書館

東京都武蔵野市にある武蔵野プレイスは、図書館を中心とした公益財団法人の指定者管理での運営です。街づくりの推進事業の一環として、「生涯学習支援」「青少年活動支援」「市民活動支援」の4つの機能を併せ持つ施設です。武蔵野のプレイスは図書館機能以外に、多様な人々がそれぞれの活動を通して時間を共有する快適な空間（場）を設けている。レストラン、文化芸術、市民活動、ボランティア活動、生涯学習、青少年の居場所といった横断的な活動や交流をネットワーク化し、地域の魅力を高めることに大変寄与している。また、特筆すべき点は、ティーンズスタジオといって、職員はいるが、ワンフロアのすべてを、19歳以下の青少年が飲食も可能な、自由に過ごせるラウンジ形式のフリースペースになっている。他に、サウンドスタジオなどのような、部屋がいくつもあり自由に使える。いなべ市は、学校以外に青少年が気楽に自由に集い過ごせる場所がないため、今後、考えていく必要があると感じた。また、教育民生常任委員会では、同じテーマでの視察は、はじめての試みであったが、図書館機能を考える上でとても参考となった。

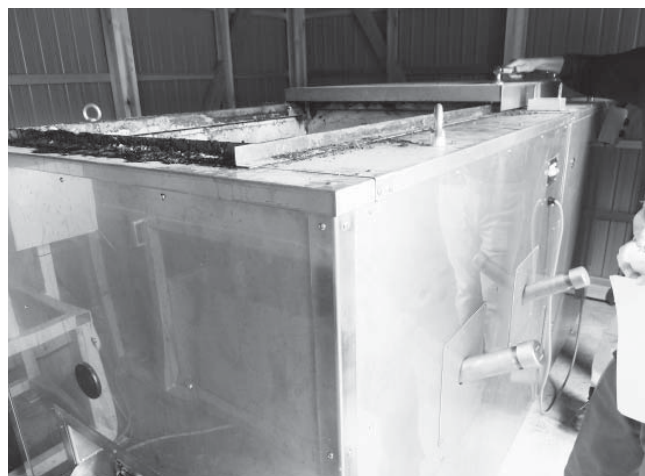
産業建設常任委員会 視察研修（7月4日）

有害鳥獣捕獲後の個体処分について埋設以外に改善策がないか昨年に引き続き産業建設常任委員会の所管事務調査事項に掲げた。

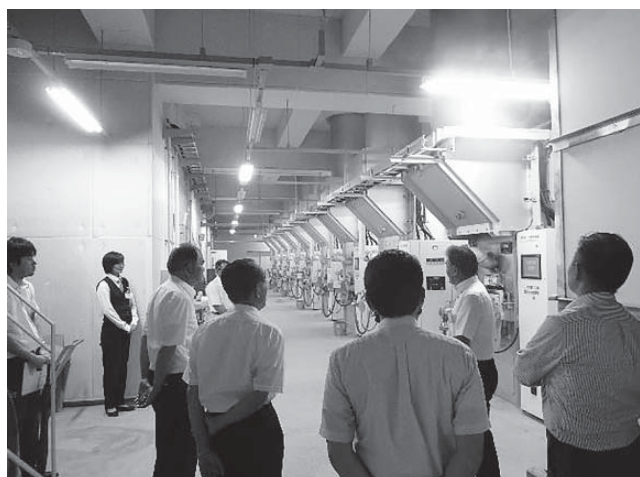
平成28年は、新たに焼却施設を設けることについて調査研究を行い、執行部とも協議を行ったが、初期投資及び維持管理などの費用面、人材などの面から施策への反映に至らなかった。このことから、他の処分方法についても調査研究を進め、いなべ市に適した処分方法を検討する必要があるため、伊賀市の減量施設及び桑名市の焼却施設の視察を行った。

今回、県が実証実験を進める「減量化処理装置」と桑名市の有害鳥獣捕獲後の焼却処分について視察を行い、それぞれ処理に関するメリット、デメリット等について見聞することができた。

まず、「減量化処理装置」については、有機物である個体等が無機物にかわっていく様がよくわかり、臭気について改善が見込まれば、非常に魅力的な装置であると感じた。ただ、どんな有機物でも無機物に分解する機能を持ち合わせていることから、安全面、防犯面などの対策を講じる必要がある。



伊賀市の減量化処理装置



おりづるの森（桑名市斎場）を視察

県においては、県内各市町の有害鳥獣による被害及び処分状況について実態調査を行っており、県内各市町が抱える共通の課題も多く把握している。県と市町が連携し捕獲から処分までの運用を講じることができれば効率的かつ効果的な対策が図られると考える。

また、桑名市における有害鳥獣捕獲後の個体処分について、「おりづるの森（桑名市斎場）」を活用しており、小動物用動物炉1基で対処している。想定していたより維持管理、修繕等にかかる費用は低く、焼却施設を新設した場合の経費と比較してもいなべ市で可能な処分方法であるとの感想を持った。

いなべ市の捕獲頭数は桑名市のおおよそ8倍となり、現状の動物炉での焼却は困難と考えるが、近い将来、対策が必要となる北勢斎場の改修の機会やあじさいクリーンセンターでの焼却処分について検討する値はあると考えられる。

猟友会の会員減少、地域住民の高齢化と比例して有害鳥獣は増加の一途をたどっている。市民が安心して暮らし、地物の農作物を豊かに食す環境を確保するためにも、引き続き「有害鳥獣対策」については、議会、執行部が共に英知を出し合い実行に向けた具体的な検討が必要である。



市民の声

クイズの応募ハガキに書き添えられた、議会・議会だよりなどに対するご意見やご感想を紹介します。

◎ 議員の方々いなべ市を良くしていただくようよろしくお願いします。 63歳 男性

◎ 孫に食べさす、とうもろこし、すいかがやられた。早速に害獣対策をして下さい。 73歳 男性

◎ いなべ市議会だよりを毎回読んでいます。いなべ市内で行っている事が市議会議員の一般質問等の記事を読むことでよく分かるのが良い。クイズは良い企画なのでぜひ続けて欲しい。 34歳 男性

◎ 議員のみな様、市役所スタッフの方、まだまだ暑い日が続きます、体に気をつけてがんばって下さい。傍聴席に車イスのスペースは有りますか？ 29歳 男性

◎ 議会報告、読ませていただき議員の皆様頑張っていたいていますね、これからもよろしくお願いします。 26歳 女性

◎ 清酒等の一升瓶のリサイクルについて、すべての販売業者に働きかけて回収を実現させて欲しい。 65才 男性

◎ 当地でも高齢者が多く、せっかく苦労して作った作物収穫時にはサル、鳥、イノシシ等の被害多大。花火、空砲、ネット等の駆除ではとても…。毎年同じ事の繰り返し。もっとしっかりとした対策を強く望む。 73歳 男性

◎ いなべ市議会だよりを毎号拝読させていただいています。一般質問を1人1ページになっており、とても読みやすかったです。視察研修報告はわかりやすいです。是非、市政に活かしていただきたいです。 82歳 女性

◎ 大安町に住む様になって2年少々見る物聞く物馴れなく、頼りは議会だよりです。毎月隅から隅まで読ませて頂いております。車、自転車であらゆる散歩しています。暑い中ごくろうさまです。 72歳 女性

◎ 議会改革にも積極的に取り組んでおられるようですが、市民によりオープン（例えば議会の夕方開催など）で身近な議会になることを期待します。視察研修報告は分かりやすいです。是非、市政に活かしていただきたいです。 53歳 男性

◎ 議会だより読みやすくなりました。 63歳 男性

◎ 市政の発展の為に各議員さんの役割をしっかりとがんばって下さる事を願っています。 75歳 男性

◎ いなべ市議会だよりにて議会報告、討論、議会や議員のあるべき姿が示されますので市民の声を大切に充実した市政をお願いします。残暑のなか議会だより9月の定例議会の予定が計画されていますので各議員様ぜひ充実させた内容の議会をぜひ実施して下さいをお願いします。 68歳 女性

◎ Q & Aの内容が理解しやすく良い。 70歳 男性

◎ 色々な考え方があろうかと思いますが「にぎわいの森」が成功するように議会も応援して下さい。 83歳 女性

◎ 空き家の活用少しでも良い方法で検討して下さい。 76歳 女性

◎ いなべ市の為に皆さん頑張っている様子いつも読ませていただいています。 76歳 女性

◎ 色々新しい建物や道路ができますが昔からある道路もきれいにしてほしい。 69歳 男性

◎ 現在、正解者から抽選で15名ですが倍位にしてもらえないか？応募する人も楽しみが増えるのではないかな。 75歳 男性

◎ この2、3年前からサルをよく見かけるようになりました。子供が小さいのでサルは菌でかむので心配です。市としての対策はありますか？ 7歳の保護者

◎ 毎号、議会だよりを拝読させて頂き、とてもくわしく載せてあるので読みやすいです。日ごろは何かとご苦労様です。今後、いなべ市も高齢化が進む中で車の免許があるうちは私たちも庁舎への用事は苦になりませんが、いずれ新庁舎にしろ、そこまで出向くのが大変な時（人）は出張訪問などの職員さんや（各庁舎の）土、日、夜間の窓口担当が欲しいです。 50歳 女性

◎ 上水道水の漏水が市内でどの程度調査されているのか、道路下だと陥没の恐れが。 81歳 男性

◎ 国道306と国道421との交差点がデコボコである。 77歳 男性

◎ 阿下喜に公園が少ないので公園を作ってほしい。 35歳 女性

◎ 毎日のお務め御苦労様ですネ。 80歳 女性

◎ 写真やイラストで、分かりやすく読みやすいです。「議会だより」についての「アンケート」は、綴じ込みハガキ等で回答（選択肢方式）や、インターネットでも回答できるようにしたらいかがでしょうか。 54歳 男性

◎ 図書カード希望。 48歳 男性

◎ ボケ防止のためウォーキングとパズルを毎日しています。
76歳 女性

◎ 11名の議員さんの質問、討論をじっくり初めて読みました。増えるであろう高齢者福祉と在宅介護、訪問介護についてももう少し期待したいです。
70歳 女性

◎ 写真やイラストで、分かりやすく読みやすいです。市民の交流のために、「議会の報告」や「意見広聴」が開催されるのは、良いことだと思います。「通年議会」で機動性を良くし、一般質問で市長ら答弁者からの質問も受けるなどをして、議論の活性化を図ったらいかがでしょうか。
83歳 男性

◎ にぎわいの森楽しみですネ。高齢者、福祉対策期待しています。
71歳 女性

◎ 近年、全国で水害が増えています。藤原町の土石流も心配です。被害を出さない対策をより強化して下さい。
55歳 女性

◎ 防災ラジオ試験ですが本当に放送されていますか、家にいなくて分からないだけか毎日試験放送を聞いた事ありません。道路のラインが消えているのは危険です。早急に対応して頂くと安心です。道路の陥没も同様に対応して頂きたい。高齢者の雇用にももっと積極的に取り組んで欲しいです。まだまだ、働く意欲はありますが今までのように働けない人の為にサポートして頂くよう御願います。今後もいなべ市を良くする為よろしく御願います。
62歳 男性

◎ 議会だよりを読むと議会での質疑応答などの様子がよくわかります。市内の情報源が少ないので今後も議会や市内の様子を発信して下さい。
81歳 女性

◎ 今年1月にいなべ市藤原町に引っ越してきました。ご縁をつないでもらい、空家だったお宅を借りることができました。私たち家族がこちらに越してきて、都会に住んでいる友人たちが「家があればいなべに越してきたい」と言う人が複数います。空き家の公開、リフォームのフォロー等には是非力を入れてほしいです。
28歳 女性

クイズ当選者

ご応募いただき、ありがとうございました。

正解は 問1 藤原町
問2 単棟方式
問3 北勢市民会館

正解者の中から、厳正に抽選を行った結果、次の15人の方が当選されました。

西町1	宮本 美咲 様	山口	藤田はつ代 様
一色	伊藤すず代 様	石仏	市川 稔章 様
鍋坂	中橋 泰典 様	東村西	西脇 則良 様
西町1	宮本千枝美 様	石樽北	小坂 吉明 様
新田	渡辺 和久 様	篠立	斎藤 怜奈 様
楚原	永田 初美 様	其原	岡本小夜子 様
東村西	西脇アサ子 様	平塚	三浦 義美 様
日内	藤井 麗子 様		

応募いただいた「ハガキ」にご記入の個人情報については、目的以外に一切使用いたしません。

12月定例議会（予定）

- ◆本会議（開会日）……………12月 1日（金）
- 本会議……………12月 5日（火）
- 本会議（一般質問）……………12月 12日（火）
- 12月 13日（水）
- 本会議（総括質疑）……………12月 15日（金）
- 予算決算常任委員会……………12月 15日（金）
- 総務経済常任委員会・分科会……………12月 15日（金）
- 都市教育民生常任委員会・分科会……………12月 18日（月）
- 予算決算常任委員会……………12月 21日（木）
- ◆本会議（閉会日）……………12月 22日（金）

市議会では本会議の開催日に傍聴席を開放しています。お気軽にお越しください。
（受付場所：いなべ市役所大安庁舎 2階ロビー）

市議会のホームページから本会議の生中継をご覧いただくことができます。
また、議事録も公開しています。

編集後記

9月定例議会は、「昨年度の決算を審議する」ということが大きな役目になっています。平成28年度決算の審査が本会議、各常任委員会で行われました。各委員会、討論、総括質疑のページからいなべ市の行財政の内容を知っていただけたらと思います。

また、今号をもちまして、現メンバーによる『議会だより INABE』の編集は最後となります。

これまで市民のみなさまにとって、わかりやすく読みやすい広報誌となるよう努めてまいりました。

改選後も皆さまにとってご愛読いただける広報誌として、更に努めてまいりますので、今後ともよろしくお願いします。

広報編集委員会

委員長	新山英洋
副委員長	川瀬幸子
委員	伊藤智子
同	岡恒和
同	渡邊忠比古
同	岡英昭



議会広報編集委員会の様子



行政棟基礎工事中、高さ30mのクレーン



雨水貯留槽・行政棟基礎工事



行政棟、議会棟を南東より



にぎわいの森エリア



新庁舎の周辺道路



新庁舎建設中

新庁舎は、地下1階、地上2階建ての行政棟と議会棟、2階建ての保健センター棟とシビックコア棟(会議室、食堂など)の4棟で構成されます。

建設費は、庁舎やにぎわいの森など全体で約94億円の予算で進めています。工事期間は、平成28年12月20日から平成30年11月30日までの23か月間で、現在は、調整池や行政棟などを工事中です。

開庁は平成31年5月の予定です。